

## 採択理由

プログラム名：安全・安心な社会のための犯罪・テロ対策  
技術等を実用化するプログラム  
対象とするテーマ：【テーマ6】化学剤現場検知システムの開発  
課題名：化学剤の網羅的迅速検知システムの開発  
提案機関名：科学警察研究所  
研究代表者名：瀬戸 康雄

---

## コメント

本提案は、イオンモビリティースペクトロメトリー装置（IMS）と電子サイクロトロン共鳴イオン化質量分析装置（ECRIS-MS）の技術を組み合わせ、化学剤を網羅的かつ迅速に検知することが可能な複合システムを開発する取組である。世界初の複合装置の開発であり、目標は具体的・定量的で、開発ロードマップも示されており、評価できる。なお、開発に当たっては複合システムの現場での使用方法のコンセプトを明確にして、サンプリング機構を1つにするなど装置の複雑化・大型化を回避する技術開発計画を盛り込み、ECRIS-MSの優位性を維持しつつ、可搬性、操作性及び保守性にも十分に配慮していくことを期待する。